

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	制作特論 1	
科目基礎情報					
開設学科	CG映像科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	教材はプリントを配布、使用ソフトウェアはIllustratorやPhotoshop、WEBブラウザなど、その都度指示する。				
担当教員情報					
担当教員	小山洋行		実務経験の有無・職種	有・CG研究/グラフィックデザイナー/WEBデザイナー/プログラマー	
学習目的					
就職という目標の過程で、情報の整理、優先順位の判断、デザイン能力の向上、コミュニケーション能力の向上を目的とする。					
印刷した紙媒体の「DTPポートフォリオ」と、WEB上で公開する「WEBポートフォリオ」を2つ制作することで、紙のデザインとWEB（画面）のデザインの違いを理解し使い分けできるようになることが必要である。					
さらに就職希望の企業の方に見てもらう機会を増やすために「デモリール（映像作品集）」の制作やWEBポートフォリオにアクセスしやすくする為の「QRコード付きの個人カード」も制作する事により、様々な人たちに自分の作品を見てもらう工夫ができるようにする。					
到達目標					
DTPとWEBのポートフォリオとそれに関係する制作物を作る事により、公の学校以外の方に興味を持ってもらう事が大事になり、今までにはない見方や価値観を得る事が大きな目標の一つである。その為にインターネットで扱う情報（著作権や個人情報等）に関して理解する事、社会に出た時に状況に応じたデータが用意ができる事、自分の能力や価値を他の方によりよくアピールする為に様々な表現（文章や映像やグラフィック）ができるようになることも目標である。					
教育方法等					
授業概要	就職活動に必要な事を準備する。 主にポートフォリオ（作品集）関連の制作がメインになるが、他にも履歴書の書き方、メールの書き方、面接の指導なども随時行う。 ポートフォリオ関連制作物は印刷した紙媒体の「DTPポートフォリオ」と、WEB上で公開する「WEBポートフォリオ」を2つ制作する。さらに「デモリール（映像作品集）」の制作や「QRコード付きの個人カード」も制作する。				
注意点	授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	課題仕上がりにて評価		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	WEBポートフォリオ基礎		インターネットで扱う情報（著作権や個人情報等）や容量（データ送信帯域など）に関して理解ができる		
2回	WEBポートフォリオ制作		インターネット上で自分を紹介するための必要な情報が全て記載できている		
3回	DTPポートフォリオ制作		印刷物（DTP）で自分を紹介するための必要な情報が全て記載できている		
4回	デモリール作成		1分～2分程度のモーションタイポグラフィーを含む映像作品集ができている		
5回	ポートフォリオ制作（DTP&WEB）		今まで作った作品の必要な情報や画像が整理されて見やすくなるようになる（DTP&WEB）		
6回	ポートフォリオ完成（DTP&WEB）		個性的で好感があり、印象に残るデザインにできるようになる（DTP&WEB）		
7回	WEBポートフォリオ・レスポンスデザイン		WEBポートフォリオデザインがスマートフォンやタブレット用に最適化できる		
8回	ポートフォリオ作成（PDF）		DTPポートフォリオをインターネットで扱いやすいPDFに変換できる		
9回	QRコード付き個人カード制作①		個人カードのデザインの方向性を確定できる		
10回	QRコード付き個人カード制作②		デザイン完成後、学校のプリンターで印刷した物でサンプルを作成できる		
11回	QRコード付き個人カード制作③		実際の印刷会社に入稿できる		
12回	QRコード付き個人カード制作④		印刷会社に依頼して出来上がったものを提出できる		
13回	デモリール盤面デザイン①		デモリール盤面（DVD）デザインの方向性確定できる		
14回	デモリール盤面デザイン②		デモリール盤面（DVD）デザイン完成		
15回	ポートフォリオ指導		ポートフォリオに不十分な部分を見つけて、修正・最適化する		